

研修名	<b>専門課程 道路マネジメント 【集合】</b> (平成15年度～)					
《1行》 目的・ 重点事項	道路行政の課題と今後の方向について理解を深め、複雑な課題に対応できる人材の育成を図ることを目的とする。 以下の点を重点項目とする。 ① 道路行政マネジメントの取組内容と実践事例等、道路行政マネジメント全般に対する理解の促進 ② 業務をチームで遂行するために必要な人材・組織マネジメントの視点の獲得 ③ 道路行政を外側から客観的に判断する能力の向上、視野の拡大					
《1行》 対象者	国土交通省、内閣府沖縄総合事務局の技術系職員で、道路に関する業務を担当し、次のいずれかに該当する者又はこれらと同等の職にあると認められる者 ① 地方整備局の課長補佐 ② 事務所の課長					
《1行》 定員(人)	国土交通省	他府省	地方公共団体	独立行政法人等	団体	計
	19	1				20
研修期間	<del>22.0</del> <del>21.0</del> 時間 4日間			令和5年10月17日(火)～ 令和5年10月20日(金)		
《1行》 《2行》 カリキュラム内容 (予定時間)	1. 講義 (13.0) ① 道路行政を取り巻く最近の話題、道路行政マネジメント概説、道路交通のあり方に関する最近の動向 ② 経済的観点から見た道路行政/費用便益分析を通して見た道路行政、物流と道路マネジメント、最先端技術の動向、危機管理マネジメント、人材・組織マネジメント、マスメディアから見た道路行政、広報スキル、道路を活用した地域活性化 2. 課題研究 ( <del>6.0</del> <sup>7.0</sup> ) 班別討議、全体討議 (昨年度) 課題①: デジタル技術の進展や2050年カーボンニュートラルの実現に向けた取り組み等も考慮して、地方整備局等が取り組むべき道路政策のあり方 課題②: 国民に対して地方整備局等の役割の理解促進を図る効果的な活動のあり方 3. その他 (2.0) 入校式、修了式、オリエンテーション、ガイダンス					
						<del>22.0</del> <del>21.0</del> 計
前年度からの 主な変更点						
担 当	建設部 主任教官 (TEL: 042-321-0645)					
備 考	テキスト代・実習教材費 (予定) 15,000円					

※新型コロナウイルスの今後の感染状況によっては、実施手法を変更して研修を行うことがあります。